

クラウド移行の ベストプラクティス

～基幹システムを含むマイグレーションに必要なこと～

開催日時

2019年10月31日(木) 14:30～17:10 (受付14:00～)

会場

フクラシア丸の内オアゾ ホールA(16階)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング16階

アクセス

東京メトロ丸ノ内線「東京駅」直結
東京メトロ東西線「大手町駅」直結

参加定員

200名 事前登録制/無料ご招待 ※申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

参加対象

- ◆クラウドの採用を検討されている情報システム部門の皆様
- ◆AWSを活用してビジネスを加速させたい事業部門の皆様
- ◆その他、AWSの活用にご興味をお持ちの皆様

開催趣旨

アマゾン ウェブ サービス(AWS)は2006年にクラウドの提供を開始して以来、幅広いお客様にご利用いただいております。

AWSを採用したお客様には、ITインフラの構築や運用のコスト削減というメリットだけでなく、開発・調達スピード改善、セキュリティの強化の観点で、採用を決定いただいております。

本セミナーでは、オンプレミスのシステムをクラウド移行するために必要なことをお伝えし、複数の移行のベストプラクティスをご案内いたします。

また実際にクラウドを活用してシステムを移行したお客様からの登壇も予定しております。

主催:アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 協力:株式会社ビジネス・フォーラム事務局



プログラム詳細・ご登録はこちらから

www.b-forum.net/aws1031

お問い合わせ先・発送元:株式会社ビジネス・フォーラム事務局 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル9F
TEL:03-3518-6531 (受付時間9:30～18:00※土・日・祝日を除きます)



クラウド移行の ベストプラクティス

～基幹システムを含むマイグレーションに必要なこと～

14:00- 受付開始

講演I

AWS活用の最新動向

～デジタルトランスフォーメーションを支えるプラットフォームとしてのAWS～

14:30

-15:15

企業におけるクラウド利用の加速に伴い、データベースやERPに代表される基幹業務、仮想化基盤上やWindows上で稼働しているシステムなど、企業内の基幹システム・業務システムのクラウド化が進んでいます。本セッションでは、クラウド移行を進める際の移行戦略や移行パス、具体的なソリューションや事例、AWSからの支援策を含めたアプローチを最新の動向に合わせてご紹介します。

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

エンタープライズ事業開発本部 本部長 プリンシパル 中山 裕之

講演II

VMware Cloud on AWSでオンプレミスシステムのリフトアンドシフト

15:15

-15:45

お客様のアプリケーションをクラウドに移行する方法は複数あります。このセッションではVMware Cloud on AWSを活用して、オンプレミスの仮想化環境からクラウドへの移行をシームレスに実行する方法をご紹介します。

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

パートナー技術本部 ISVソリューション部 部長 パートナー ソリューション アーキテクト 河原 哲也

15:45-15:55 ブレイク タイム

講演III

AWSマネージドサービスを活用したクラウドマイグレーション

15:55

-16:25

AWSには、お客様のサーバリソースやデータベースなどをクラウドに移行するために、様々なマイグレーションツールやマネージドサービスを用意しています。このセッションではAWSマネージドサービスを活用した移行方法をご紹介します。

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

パートナー技術本部 テクニカルイネーブルメント部 部長 シニアパートナー ソリューション アーキテクト 相澤 恵奏

特別事例講演

VMware Cloud on AWSを利用したクラウド移行と

AWSマネージドサービスの更なる活用に向けたゼンリンデータコムとの取り組み

16:25

-17:10

フルクラウド化に向けて大きく舵を切ったゼンリンデータコム。クラウド移行の具体策としてVMware Cloud on AWSを採用するまでの経緯や直面した課題、その対応策についてご紹介すると共に、クラウド移行だけでは終わらないAWSのマネージドサービスを活用した新しいビジネスへの挑戦をお伝え致します。

株式会社ゼンリンデータコム

技術本部 技術統括部 副部長 渡邊 大祐 氏



プログラム詳細・ご登録はこちらから

www.b-forum.net/aws1031

